

審査基準

1. 審査項目の設定及び配点

		審査事項	配点
		分類	
客観評価	(1) 企業の信頼性	ア 会社の経営状況	20
		イ 業務実績	20
		ウ 技術者	10
提案評価	(2) 業務管理	ア 業務実施体制	12
		イ 技術の継承及び向上	4
		ウ 労働安全衛生管理	4
	(3) 運転管理	ア 運転管理業務	16
		イ 保守管理業務	8
		ウ その他業務	2
		エ 関連業務	4
	(4) 危機管理	ア 災害発生時の基本的計画及び対応	10
		イ 企業体としての支援体制	10
	(5) リスク管理等	ア リスク管理	10
		イ 防犯、環境保全、低コストへの取組み	10
	(6) その他	ア 創意工夫	10
		イ 地域貢献	10
価格評価	(7) 提案見積価格	算定式による	40
配 点 合 計			200

2. 得点化の方法

(1) 客観評価及び提案評価

審査基準表の評価基準により、5段階にて評価し、それぞれ配点を付与する。

(2) 価格評価

以下の式によって求めた点数を付与する。

・見積価格の配点(40点満点)は、以下の式で算出された配点とし、小数点第2位(小数点第3位を四捨五入)で評価する。

$$\text{評価点}(Y) = \{40 / (a - b)\} \times (-X + a)$$

a: 提案上限額
b: 評価基準額
X: 見積価格

・参加表明者の中で、見積価格が評価基準額を下回っている者については、全て見積価格の評価点を最高点(40点)として評価する。

3. 最終評価

最終評価の得点は、項目ごとの得点を集計し、算出する。(小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位まで)。評価得点が同点の場合は、価格評価の高い方を上位とし、価格評価も同点の場合は、くじ引きにより決定する。

審査基準表

提案者

評価者

評価点	評価の内容	得点化方法
A	評価の視点の項目が記載されており、その内容が優秀である。	配点×100%
B	評価の視点の項目が記載されており、その内容が良い。	配点×75%
C	評価の視点の項目が記載されており、その内容が普通程度である。	配点×50%
D	評価の視点の項目が記載されているが、その内容が劣る。	配点×25%
E	評価の視点の項目の記載がほとんどない。	配点×0%

提案項目		評価の視点(評価項目の内容が明示されているか。その内容が優れているか。)		評価点 (○印を付す。)	配点		所見
					項目別	小計	
(1) 頼性 企業 の 信	ア 会社の経営状況	経営の安全性を評価	貸借対照表、3期の営業報告書など経営状況説明	A・B・C・D・E	20	20	
	イ 業務実績	履行能力及び責任能力を評価	河川表流水～凝集沈殿～急速ろ過工程を有する浄水場の受託実績	A・B・C・D・E	20	20	
	ウ 技術者	全体の技術力(人材)を評価	技術者の在籍数(上水道に関わる技術者数)	A・B・C・D・E	10	10	
(2) 業務 管理	ア 業務実施体制	業務遂行力を評価	組織体制、任務分担の明確化	A・B・C・D・E	4	12	
			情報連絡体制	A・B・C・D・E	2		
			業務総括責任者の役割、資格、実務経験	A・B・C・D・E	2		
			副総括責任者の役割、資格、実務経験	A・B・C・D・E	2		
			配置従事者の人員計画、資格、実務経験	A・B・C・D・E	2		
	イ 技術の継承及び向上	技術の継承及び向上の具体性を評価	人材育成の方針、育成・研修体制 業務の引継ぎ(日々、履行時)、業務マニュアル等	A・B・C・D・E	4	4	
	ウ 労働安全衛生管理	労働安全衛生管理の具体性を評価	業務従事者の労務、安全衛生 KYM、社内安全点検	A・B・C・D・E	4	4	
(3) 運 転 管 理	ア 運転管理業務	運転監視業務の理解度と業務の具体性を評価	水道水の安定的な供給のための運転管理方針・方法の具体性	A・B・C・D・E	4	16	
			各浄水場の特性についての理解度	A・B・C・D・E	4		
		水質に関する理解度と業務の具体性を評価	原水の水質についての理解及び	A・B・C・D・E	4		
			浄水処理過程における水質管理の確認				
			適正な薬品注入率の必要性の認識	A・B・C・D・E	4		

提案項目		評価の視点(評価項目の内容が明示されているか。その内容が優れているか。)		評価点 (○印を付す。)	配点		所 見
					項目別	小計	
(3) 運 転 管 理	イ 保守管理業務	場外施設の理解度と業務の具体性を評価	場外施設（上水道・簡易水道）の特性についての理解度	A ・ B ・ C ・ D ・ E	4	8	
		設備の理解度と業務の具体性を評価	電気・計装設備の保守点検（水質計器含む）	A ・ B ・ C ・ D ・ E	2		
			機械設備の保守点検	A ・ B ・ C ・ D ・ E	2		
	ウ その他業務	その他業務に関する理解度と業務の具体性を評価	その他業務の考え方 お客様からの問合せ・苦情等対応	A ・ B ・ C ・ D ・ E	2	2	
	エ 関連業務	除草、池等清掃、水質計器点検委託業務に関する理解度と業務の具体性を評価	業務管理及び留意すべき点について	A ・ B ・ C ・ D ・ E	4	4	
(4) 危 機 管 理	ア 災害発生時の基本的計画及び対応	危機管理の考え方を評価	基本理念、独自の対応マニュアルの策定方針	A ・ B ・ C ・ D ・ E	2	10	
		自然災害時（地震、大雨、停電、水質事故）の体制と対応力を評価	初期対応及び情報連絡、体制	A ・ B ・ C ・ D ・ E	2		
		機器故障発生時の体制と対応力を評価	初期対応及び情報連絡、体制	A ・ B ・ C ・ D ・ E	2		
		テロ対策の体制と対応力を評価	初期対応及び情報連絡、体制	A ・ B ・ C ・ D ・ E	2		
		新型インフルエンザ等対策の体制と対応力を評価	初期対応及び情報連絡、体制	A ・ B ・ C ・ D ・ E	2		
	イ 企業体としての支援体制	危機発生時の支援体制と対応力を評価	企業体としての支援体制	A ・ B ・ C ・ D ・ E	10	10	
(5) リ ス ク 管 理 等	ア リスク管理	リスクマネジメント力を評価	委託者とのリスク分担、操作ミスなど防止対策、業務上知り得た情報の取扱いや漏洩防止について	A ・ B ・ C ・ D ・ E	10	10	
	イ 防犯、環境保全、低コストへの取組み	防犯、環境保全、低コストへの取組みを評価	防犯、環境保全、省エネ・低コストの取組	A ・ B ・ C ・ D ・ E	10	10	
(6) そ の 他	ア 創意工夫	他の審査項目では評価対象とならなかった提案内容を先進性及び独自性の観点から評価	企業が持つ技術や経験を活かした効率的な運用方法などの具体性	A ・ B ・ C ・ D ・ E	10	10	
	イ 地域貢献	地域への貢献を評価	市内企業及び人材の活用、地域行事への協力	A ・ B ・ C ・ D ・ E	10	10	
(7) 見 積 価 格	提案に対する見積価格	見積価格を評価 ※提案上限額を超えている場合は、提案評価の評価を行わない	評価点 (Y) = {40／ (a－b) } × (－X＋a) a：提案上限額 b：評価基準額 X：見積価格 ・見積価格の配点(40点満点)は、以下の式で算出された配点とし、小数点第2位（小数点第3位を四捨五入）で評価する。		40	40	
配点合計						200	